

夏の夜をたのしむ

栗山・継立地区の町内2カ所で盆踊り

盆踊りシーズンの8月、商店街イベント広場（中央3）・南部公民館の2カ所で盆踊りが行われました。会場では、威勢の良い太鼓の音色と曲に合わせ、参加者たちは浴衣姿や個性豊かな仮装などで盆踊りを楽しみました。また、縁日やビアガーデンなども行われ夏の夜を楽しむひとときとなりました。



角田市の歴史・文化を学ぶ

第42回姉妹都市子ども交歓のつどい

姉妹都市・宮城県角田市との交流事業が8月3日～6日に行われ、町内の小中高生27人が角田市に派遣されました。JAXA宇宙センターや郷土資料館、震災遺構などを見学したほか、現地の子どもたちとレクリエーションなどを通じて交流。姉妹都市の人・モノ・歴史を学ぶ、大変貴重な体験となりました。



夜にきらめく紙灯籠

七夕まつり

栗山天満宮七夕まつり実行委員会が主催する七夕まつりが、8月6日に開かれました。今回初めて開催されたお祭りで、会場には縁日やキッチンカーなどが多数出店。夜には子どもたちが自身の夢や目標を書いた紙袋に火を灯す「紙灯籠」が境内に並べられ、それぞれの想いを届ける夜になりました。



犯罪防止を呼びかけ

栗山更生保護女性会が啓発活動

栗山更生保護女性会が7月24日、介護福祉学校で啓発活動を行いました。犯罪のない社会の実現に向けて、法務省が推進する「社会を明るくする運動」の強化月間に合わせて実施。同会員4人が啓発のティッシュやひまわり・ネモフィラの種を渡し、夏休み前の学生たちに犯罪防止を呼びかけました。



恒久平和を誓う

戦没者追悼式

令和5年度戦没者追悼式が8月18日、改善センターで行われました。遺族や関係者など約50人が参加し、戦争により亡くなった戦没者411人に祈りを捧げました。黙とう後、佐々木学町長は「戦没者の御霊の安らかな永眠を心からお祈りします」と式辞を述べました。



宿泊学習で新たな出会い

栗山キッズクラブ

栗山町ならではの体験を行う青少年体験学校「栗山キッズクラブ」の宿泊学習が8月7日、8日に行われました。初日は夕張川でボート体験を行い、2日目は「福島キッズ交流会」として、同県飯館村の子どもたちが合流。互いのまちの魅力を紹介する発表会やレクリエーションを通じて交流を深めました。



スマホ教室で交流を深める

栗山高生によるボランティア活動

栗山高校の生徒6人が8月1日、栗山消費者協会主催のスマホ教室でボランティアを行いました。講師のサポート役として参加した生徒たちは、メール設定やアプリの使い方など、慣れた手つきでアドバイス。3年生の高木晴翔さんは「スマホを通じて貴重な世代交流の機会になりました」と話していました。



個性あふれる作品が完成

水墨画体験モノクロアート教室

モノクロアート教室が7月30日、あさひ工房で行われました。講師に町内在住のイラストレーター・藤島亮さんを迎え、町民18人が参加。白と黒のみで表現する技法を駆使し、個性あふれる作品が完成しました。今回の作品は、10月に行われる「くりやま芸術祭」にも出品される予定です。

